

令和6年度「京の七夕 in Uji」事業業務委託について契約希望者から提案を受けて、契約対象者を決定する為の募集を実施するので、次のとおりお知らせします。

令和6年4月5日

「京の七夕 in Uji」事業 実行委員会
事務局：公益社団法人宇治市観光協会

令和6年度「京の七夕 in Uji」事業 募集実施要領

1. 事業の趣旨・目的

“一年に一度、願いごとをする”という古くから伝わる七夕の節句の意義や云われを見つめ直し、その伝統を引き継ぎつつ、京都ならではの現代版・七夕まつりとして京都各地で開催されている「京の七夕」との融合を図り、また、大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機として、紫式部ゆかりの地として取り組んでいることから、七夕・源氏物語に共通する「恋」や「愛」をイメージさせる事業や藤原道長が築いたまちの形が残る歴史・文化を感じられるような内容を盛り込み、関係機関・団体等の連携・協力の下、昼夜を通じて宇治の風情を醸し出す情緒豊かな「京の七夕 in Uji」構想を推進することにより、さらなる宇治の観光の振興と活性化を図ることを目的とする。

2. 委託業務内容

(1) 委託事業名

「京の七夕 in Uji」業務委託

(2) 委託期間

契約締結日から令和6年11月30日まで

(3) 業務概要

①「京の七夕 in Uji」事業 実施期間

令和6年8月2日から令和6年8月4日まで

②実施場所

仕様書の別紙①のとおり

(4) 事業費

本件に係る予算額（事業費上限額）は18,500,000円（消費税及び地方消費税相当額含む）である。なお、前払い及び部分払いは行わない。連携事業等の関係により、金額に変動が生じる際は、変更契約により対応する。

3. 参加者に要求される資格

(1) 類似業務の実績を有すること。

(2) 宇治市暴力団排除条例（平成25年宇治市条例第43号）第2条第4号の暴力団員等又は同条第5号の暴力団密接関係者でないこと。

4. 参加申込及び審査資料（提案書）の提出

(1) 参加申込

- ・参加申込書
- ・実績調書

(2) 審査資料（提案書）

- ・企画書
- ・運営方法
- ・広報計画書
- ・事業スケジュール
- ・警備計画書
- ・事業実施体制計画
- ・参考見積書

<提出期限> 企画運営提案の提出期限は令和6年4月19日（金） 午後5時

<提出方法> 郵送、またはメール

<提出先> 令和6年度「京の七夕 in Uji」事務局
〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9
JR 宇治駅前市民交流プラザ「ゆめりあうじ」1階
公益社団法人宇治市観光協会 担当：兼井宛
Mail : kanei@kyoto-uji-kankou.or.jp

<問合せ> 公益社団法人宇治市観光協会 担当：兼井・多田
電話 0774-23-3353

5. 審査資料（提案書）作成にあたっての留意点

(1) 企画書

- ・ 仕様書に記載する企画は必須とし、それ以外の企画について本業務の目的に沿った内容を提案すること。
- ・ 昼間及び夜間のそれぞれにおいて企画を実施すること。
- ・ 「笹飾り」など七夕の雰囲気を出せる企画や「風鈴灯」など府内の他の会場で行われる京の七夕と調和の図れる企画を積極的に提案すること。
- ・ 昼間に実施する企画を盛り込むこと
- ・ 七夕、源氏物語に共通する「恋」や「愛」をイメージさせるような企画を盛り込むこと。
- ・ イメージカラーを「紫」とし、それに沿った企画を盛り込むこと。
- ・ 現在、宇治市において取り組んでいる紫式部ゆかりのまちの取り組みにつながるよう、紫式部や源氏物語や“道長が築いたまち”を体感できるような周遊型の企画、又は情報発信型の企画を実施すること。
- ・ 期間中、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」では、「光る君へ 宇治 大河ドラマ展 ～都のたつみ 道長が築いたまち～」を開催中である。「大河ドラマ展」、大河ドラマ「光る君へ」と連携した企画を提案する場合には、選定後、実行委員会参画団体である宇治市とNHK等による調整が必要となり、実施の可否についても判断が必要となることに留意すること。
- ・ 「京の七夕 in Uji」各会場を繋ぐ交通手段の確保を行うこと。
- ・ 関西電力株式会社と連携のもと、宇治発電所施設見学及びライトアップの連携イベントを実施する可能性がある。実施する場合は、これにかかるこれらにかかる費用は本契約に含む。
- ・ 国土交通省近畿地方整備局淀川ダム統管理事務所協力のもと天ヶ瀬ダムのライトアップを実施する可能性がある。実施する場合は、これにかかるこれらにかかる費用は本契約に含む。
- ・ 特定非営利活動法人五節句文化アカデミアが「京の七夕 in Uji」の会場において独自の企画を予定している。これらイベントにかかる費用についても総予算額に含む。
- ・ 宇治発電所、天ヶ瀬ダム、特定非営利活動法人五節句文化アカデミアに係る費用により、契約後に本委託の 内容に調整が生じる可能性があるため承知すること。
- ・ お茶と宇治のまち歴史公園における企画を盛り込んだうえで提案すること。
- ・ お茶と宇治のまち歴史公園の会場については、期間中夏祭りの実施を予定していることに留意すること。
- ・ 「京の七夕 in Uji」開催期間中、宇治川派川(塔の川)において、午後6時30分～午後8時ごろまで宇治川の鵜飼が開催されており、宇治市観光センター前付近のパラペット護岸上に宇治十帖行燈を設置・点灯している。これとの連携を図ること。
- ・ 周辺商店街との連携にあたっては、積極的に周遊を生み出すような工夫を行うこと。
- ・ 京都府内各地の「京の七夕」で実施されている絵はがき短冊による「願いごと募集」の企画を含むこと。
- ・ 周辺一帯に広がる会場及び連携イベント等を周遊できるよう工夫を積極的に提案すること。
- ・ 会場のイメージ図を作成する等、全体のイメージがわかるような表現を用いること。
- ・ 会場の装飾、準備物等についても提案すること。
- ・ 各施設及び周辺部での企画については、施設管理者等と十分に調整の上、実現可能なものを提案すること。

- ・ 本事業の企画にあたっては、仕様書記載の事項を熟読し、仕様書で求める内容に加え、通常イベント等を行うにあたり必要と思われる事項すべてを提案すること。
 - ・ その他、周辺寺院、施設等においても関連イベント計画が検討されている状況であり、連携して実施すること。
- (2) 運営方法
- ・ 運営本部の設置について提案すること。
 - ・ 当日の企画運営にあたり、受託者と実行委員会の役割を明記すること。
 - ・ 当日の進行についての考え方（進行役の手配等も含めて）記載すること。
 - ・ 荒天、ダムの放流等により期間内に開催できない場合及び急遽設営を撤去する必要があるような場合の対応方針について示すこと。
- (3) 広報計画書
- ・ 京都府内の各地で開催される「京の七夕」と連携がとれた提案とすること。
 - ・ 「京の七夕」及び「京の七夕 in Uji」の目的・趣旨に沿った広報活動を提案すること。
 - ・ 広報については、連携イベント、その他関連イベントも含めて「京の七夕 in Uji」として行うこと。
 - ・ より多くの参加者が見込めるよう SNS の活用、イベント HP の作成など、ポスター、リーフレット以外の方法についても積極的に提案すること。
 - ・ チラシ、パンフレットなどの広報物の概要について記載すること。
 - ・ 広報物等の配布場所、連携を行う機関、法人等について記載すること。
 - ・ 電鉄会社、旅行事業者等との連携した広報について提案すること。
 - ・ 「大河ドラマ展」と連携した広報についても検討すること。
- (4) 事業スケジュール
- ・ 準備物、広報等も含めてスケジュールを提示すること。
 - ・ 実行委員会及び関連団体の役割についてもスケジュールを示すこと。
 - ・ 開催期間を見込んだスケジュール案を提示すること。
 - ・ 広報については、SNS や Web などは、契約後、準備が整い次第、早期に実施すること。
- (5) 警備計画書
- ・ 当日の会場周辺の警備員の配置、人員体制について提案すること。
 - ・ 宇治発電所の連携イベント、特定非営利活動法人五節句文化アカデミアが実施するイベント、天ヶ瀬ダム及びその他関連イベントにおける警備員の配置、安全対策にかかる計画も含めること。
- (6) 事業実施体制計画
- ・ 本業務における責任者等実施体制を明記すること。
 - ・ 本契約内の各業務において、協力会社等又は再委託先の会社等がある場合はそれを記載し、別紙で当該会社等の説明を添付すること。
 - ・ 協力会社等又は再委託先の会社等については、可能な限り宇治市内の業者とすること。
- (7) 参考見積書
- ・ 仕様書及び提案内容にある全ての事項（連携イベントにかかるものも含む）に関し、内訳が分かるよう見積もること。
5. 提案の審査
- (1) 業者の選定にあたっては審査委員会を設置し、各提案書提出者からの提案書類の審査を行い、契約対象者を選定する。
 - (2) 審査経過については公表しない。非選定理由の説明を求める者には理由を説明する。
 - (3) 審査結果については参加者全てに通知するが、異議申し立ては認めない。
 - (4) 本要領3で求める資格についても併せて審査する。審査の結果、資格を満たさないと判断した者の提案については審査を行わない。
6. 業務委託契約の締結
- 「京の七夕 in Uji」実行委員会にとって最適の提案をした者を審査会で選考し、契約対象者とする。選定した者と契約条件の協議を行い、協議が整えば業務委託契約を締結する。
7. その他
- ・ 仕様書に記載する企画は必須とし、それ以外の企画については本業務の目的に沿った内容を提案すること。

- ・ 本件への参加報酬は支給しないのであらかじめ了承されたい。
- ・ すべての提案が基準を満たさないと判断したときは、契約者を特定しないことがある。
- ・ 提案内容の一部について、本事業に適さないと判断した場合は、契約締結後であっても修正を求め又は採用しないことがあるので了承すること。

● 「京の七夕 in Uij」事業業務委託提案書審査基準

「京の七夕 in Uij」事業業務の委託業者選定にあたっては、本事業の全体企画・概要及び魅力的な提案など主な審査ポイントとして評価することとする。

審査の方法は、以下の各項目につき評価を行う。なお、参考見積については、予定価格内であることの確認を行い評価の対象としない。

評価項目	評価基準(主な着眼点)	評価点配分
企画概要	本業務の目的を十分に理解し、実施にあたる基本的な考え方が示されているか。	20点
	幅広い年齢層の市内外の方々の興味を集め、多くの参加者を見込める注目度の高い全体企画が提案されているか。	15点
	宇治の魅力が最大限表現される工夫が施されているか。	15点
	「京の七夕」事業と連携がとれているか。	10点
	関連事業との連携が図れているか。	10点
実施スケジュール 業務体制	事業実施に向けた具体的なスケジュール及び業務体制を提案されているか。	5点
広報	より多くの参加者が見込める広報企画が提案されているか。	10点
独自提案	仕様書に示された内容以外に独自の提案が示されているか。	15点
参考見積	予定価格内の見積となっているか。	
合計		100点

令和6年度「京の七夕 in Uji」事業業務委託仕様書

1. 委託事業名

令和6年度「京の七夕 in Uji」事業業務委託

2. 委託期間

契約日から令和6年11月30日（土）

3. 業務の目的

“一年に一度、願いごとをする” という古くから伝わる七夕の節句の意義や云われを見つめ直し、その伝統を引き継ぎつつ、京都ならではの現代版・七夕まつりとして京都各地で開催されている「京の七夕」との融合を図り、また、大河ドラマ「光る君へ」の放送を契機として、紫式部ゆかりの地として取り組んでいることから、七夕・源氏物語に共通する「恋」や「愛」をイメージさせる事業や藤原道長が築いたまちの形が残る歴史・文化を感じられるような内容を盛り込み、関係機関・団体等の連携・協力の下、昼夜を通じて宇治の風情を醸し出す情緒豊かな「京の七夕 in Uji」構想を推進することにより、さらなる宇治の観光の振興と活性化を図ることを目的とする。

4. 業務の概要

(1) 「京の七夕 in Uji」実施期間

令和6年8月2日から令和6年8月4日

(2) 実施場所

①別紙①の範囲とする。

②実施会場は次に掲げるものの他、受託者の提案から選定した場所とする。な

宇治橋上流兩岸（府立宇治公園含む）

お茶と宇治のまち歴史公園及び同交流館茶づな

宇治市源氏物語ミュージアム

宇治橋通り商店街

平等院表参道

宇治源氏タウン

宇治観光塔の島会

宇治市営茶室対鳳庵

宇治市観光センター

関西電力宇治発電所

天ヶ瀬ダム

黄檗山萬福寺

匠の館

宇治市文化センター

その他連携イベント実施場所

(3) 業務の内容

①「京の七夕 in Uji」の企画

期間中の企画等については受託者の提案及びそれらをもとに「京の七夕 in Uji」実行委員会（以下「実行委員会」という。）において決定されたものとする。

《必須とする企画》

以下の内容については期間内のいずれかの日時において必ず開催すること。

- ・令和5年度「京の七夕 in Uji」において実施した宇治橋上流域におけるライトアップを参考とした宇治川等を天の川に見立てた夜の演出を盛り込むこと。
必須期間：8月2日から8月4日まで
- ・「笹飾り」等による七夕の雰囲気を出せる企画を実施すること。
大型の笹飾りをお茶と宇治のまち歴史公園内及び府立宇治公園内に設置すること。
実行委員会が所有している笹（造花）を公共施設、商店街店舗等（室内）に設置すること。
必須期間：大型の笹・造花 8月2日から8月4日まで
- ・七夕、源氏物語に共通する「恋」や「愛」をイメージさせるような企画を盛り込むこと。なお、ライトアップや「笹飾り」と共通の企画でも問題ない。
- ・イメージカラーを「紫」とし、それに沿った企画を盛り込むこと。なお、「笹飾り」など共通の企画でも問題ない。
- ・現在、宇治市において取り組んでいる紫式部ゆかりのまちの取り組みにつながるよう、紫式部や源氏物語や“道長が築いたまち”を体感できるような周遊型の企画、又は情報発信型の企画を実施すること。
- ・昼間に実施する企画を盛り込むこと。実施場所については、連携イベントを実施予定の箇所と重複することは妨げない。なお、会場の使用に係る調整は、受託者において行うこと。
- ・京都府内各地の「京の七夕」で実施されている「願いごと募集」の企画を含むこと。
- ・周辺一帯に広がる会場及び連携イベント等を周遊できるよう工夫を行うこと。

《提案による企画》

- ・本業務の趣旨・目的に沿った企画とすること。
- ・京都府内で開催される「京の七夕」事業と連携を図ること。
- ・昼間及び夜間のそれぞれにおいて企画を実施すること。
- ・8月2日から8月4日までの間において、昼間を中心とした企画を行うこと。
- ・「風鈴灯」など府内の他の会場で行われる京の七夕と調和の図れる企画を積極的に取り入れること。
- ・市民と一緒に取り組めるような企画も積極的に取り入れること。
- ・周辺商店街との連携にあたっては、積極的に周遊を生み出すような工夫を行うこと。
- ・各会場を繋ぐ交通手段の確保を行うこと。

《連携イベント》

以下の事業については、期間中市内各地で予定されているイベントである。また、広報等については、「京の七夕 in Uji」内の事業として併せて行うこと。

- ・特定非営利活動法人五節句文化アカデミアが実施する連携イベントについて、連携を図ること。
- ・関西電力株式会社と連携のもと、宇治発電所施設見学及びライトアップの連携イベントを実施する可能性がある。実施の場合には、これにかかるライトアップ用の機器、発電機（ガス式）、装飾、案内表示、安全対策（侵入防止柵）、人員配置等について、別紙③記載の内容を参照し、用意すること。
- ・国土交通省近畿地方整備局淀川ダム統管理事務所協力のもと天ヶ瀬ダムのライトアップの実施の可能性がある。実施の場合には、これらに関する警備員の配置（8名程度）及びにぎわいの創出、会場までの輸送等を行うこと。また臨時駐車場を開設する予定があることから、臨時駐車場から会場までの案内等も行うこと。
- ・期間中、お茶と宇治のまち交流館「茶づな」では、「光る君へ 宇治 大河ドラマ展 ～都のたつみ 道長が築いたまち～」を開催中である。「大河ドラマ展」、大河ドラマ「光る君へ」と連携した企画を提案する場合には、選定後、実行委員会参画団体である宇治市とNHK等による調整が必要となり、実施の可否についても判断が必要となることに留意すること。
- ・お茶と宇治のまち歴史公園において、イベントを予定している。これらについても連携を行うこと。また来場者がスムーズに来場できるような誘導を行うこと。

- ・その他お茶と宇治のまち歴史公園の会場については、昼夜を通してイベントを実施すること。同公園内において事業等の予定がある場合は、これとの連携を図れるよう工夫をこらすこと。施設運営者と調整を行うこと。
- ・「京の七夕 in Uji」開催期間中、宇治川派川(塔の川)において、午後 6 時 30 分～午後 8 時ごろまで宇治川の鵜飼が開催されており、宇治市観光センター前付近のパラペット護岸上に宇治十帖行燈を設置・点灯している。これとの連携を図ること。
- ・その他、周辺寺院、施設等においても関連イベントの計画が検討されている状況であり、連携して実施すること。

②実施会場及びその周辺のレイアウトの作成

- ・個別の実施会場ごとのレイアウトを作成すること。
作成にあたっては、装飾等の設置、数量等が明確にわかるようにすること。
- ・別紙①の範囲に定める全体図におけるレイアウト等も作成すること。

③開催にあたり必要となる備品等の準備

- ・提案された企画実施に必要な備品等を準備すること。
別紙②に記載する照明器具及び備品については、無償で貸与する。（ただし、宇治十帖行燈は、宇治川の鵜飼での使用数量分を除く）
- ・「風鈴灯」は京都府が保有しており、無償で貸与する。個数、設置場所等について調整を行うこと。

④警備計画の策定

- ・提案に基づき実行委員会と協議の上、内容を取りまとめた警備計画を策定すること。
- ・昨年度までの実績を参照に、曜日ごとに適切な警備員の配置をお公庫と。
- ・宇治発電所イベントを実施する場合における警備員の配置、安全対策にかかる計画も含めること。
- ・会場及び周辺の雑踏警備及び案内等宇治警察署と連携を行うこと。
- ・火気使用の場合は宇治市消防本部と連携を行うこと。
- ・必要な手続きについては、受託者の責任において行うこと。

⑤広報

- ・広報については、SNS や Web などは、契約後、準備が整い次第、早期に実施すること。
- ・提案内容に基づき、チラシ、ポスター等の作成・印刷を行うこと。
デザイン等については、事前に実行委員会と協議を行い、承諾を得ること。
- ・納品先との調整を行うこと。
- ・京都府内の各地で開催される「京の七夕」と連携を図ること。
- ・「京の七夕」及び「京の七夕 in Uji」の目的・趣旨に沿った広報活動を行うこと。
- ・広報については、連携イベント及びその他関連イベントも含めて「京の七夕 in Uji」として行うこと。
- ・より多くの参加者が見込めるよう様々な機関、事業者等との連携、専用 WEB サイトの開設、SNS の活用、マスメディアへのパブリシティ活動による情報発信など効果的な広報内容について受託者が提案し、委託者と協議の上実施すること。
- ・鉄道事業者、旅行事業者等との連携した広報についても実施すること。
- ・宇治市、宇治市観光協会及びその他関係機関において広報の協力を求める場合には申し出ること。

⑥実行委員会等への出席

- ・実行委員会の開催に際して、会議への出席を求めることがあるので承知すること。
- ・その他、事務局及び関係機関との協議への出席を求めることがあるので承知すること。
- ・会議への出席にかかる費用については本契約に含むものとする。

⑦「京の七夕 in Uji」の運営

- ・開催期間中は運営本部を設置すること。
本部設置にあたり必要な物品等については、公益社団法人宇治市観光協会（以下「観光協会」という。）と調整のうえ、不足するものについては受託者の責任において準備すること。
- ・案内業務に必要となる運営マニュアルについて、実行委員会と協議のもと作成し用意すること。
- ・受託者が手配する人員の食事、飲料等は受託者の責任において用意すること。

⑧企画運営、進行に必要となる人員の手配及び当日の進行

- ・企画運営に必要となる進行、進行補助にかかる人員等を手配すること。
- ・これら人員の手配にかかる費用については、本契約に含む。
- ・当日の進行にかかる進行台本、運営マニュアル等を作成すること。

⑨設営及び撤去

- ・「京の七夕 in Uji」実施にあたり必要となる一切の備品、設備、機械、車両等を受託者の責任において準備すること。
- ・提案をもとに実行委員会において決定された事業スケジュールに従い、会場及び会場周辺の必要となる箇所の設営を行うこと。
- ・運営本部の設営を行うこと。
- ・設営物等の道路使用許可や占用許可、その他運営に必要となる諸手続きに関し、書類を作成のうえ手続きを行うこと。実行委員会等の名において行う必要がある手続きについては、実行委員会と十分に協議を行い受託者の責任において行うものとする。
各種手続きについては、1月以上の期間を要することが見込まれることに留意すること。
- ・実施場所となる施設（地域）及びその関係機関に対して、実行委員会と調整、協力のもと、準備・撤収にかかる期間も含め、協力依頼、必要となる手続きを行うこと。また、費用の負担等についても調整を行うこと。
- ・設置については、来訪者の安全に十分配慮し、事故等の発生が無いよう注意すること。
- ・撤収については、8月6日午後5時までに完全に終えること。
- ・開催期間中、降雨又は台風のほかダムの放流等の影響を受ける可能性も考慮し、対応策（急遽撤収を求められるようなケースについて）を準備するとともに、必要な備品等（設備の保護にかかるもの及び従事者のレインコート等も含む）を用意すること。

⑩当日の警備

- ・警備計画に基づき適切に行うこと。

⑪最終報告書を取りまとめ提出すること。

5. 事業委託費

業務の内容に記載する内容及び受託者の提案、その後の協議により同意に至った内容、その他通常イベント開催にかかる想定される一切の費用について、本委託契約に含むものとする。

本仕様書及び提案のあった企画（連携イベント、関連イベントを含む）に関し通常イベント等を行うにあたり必要と思われる事項に関する費用については、すべて本契約に含む。

6. 成果物

- (1) 事前準備にかかる各種書面、手続書類等
- (2) 広報に用いるチラシ、パンフレット等及びそのデータ
- (3) 会場周辺の案内用掲示物、会場の看板、その他本事業以外に使用できない掲示物、次年度以降も使用可能な物品（リースにより調達したものを除く）等

- (4) 事業終了後の最終報告書
- (5) その他、発注者が指示するもの。

以上のものにつき、正本、副本をそれぞれ1部に加え、それにかかるデータを納品すること。なお、データを納品するための媒体については、協議により決定する。

7. 事業費用の内訳

- ・紫式部や源氏物語を題材とした企画については、200万円程度以上の費用をかけること。
- ・連携事業に一定の費用を割り当てる場合がある。その場合は、その他の事業内容において費用を調整すること。

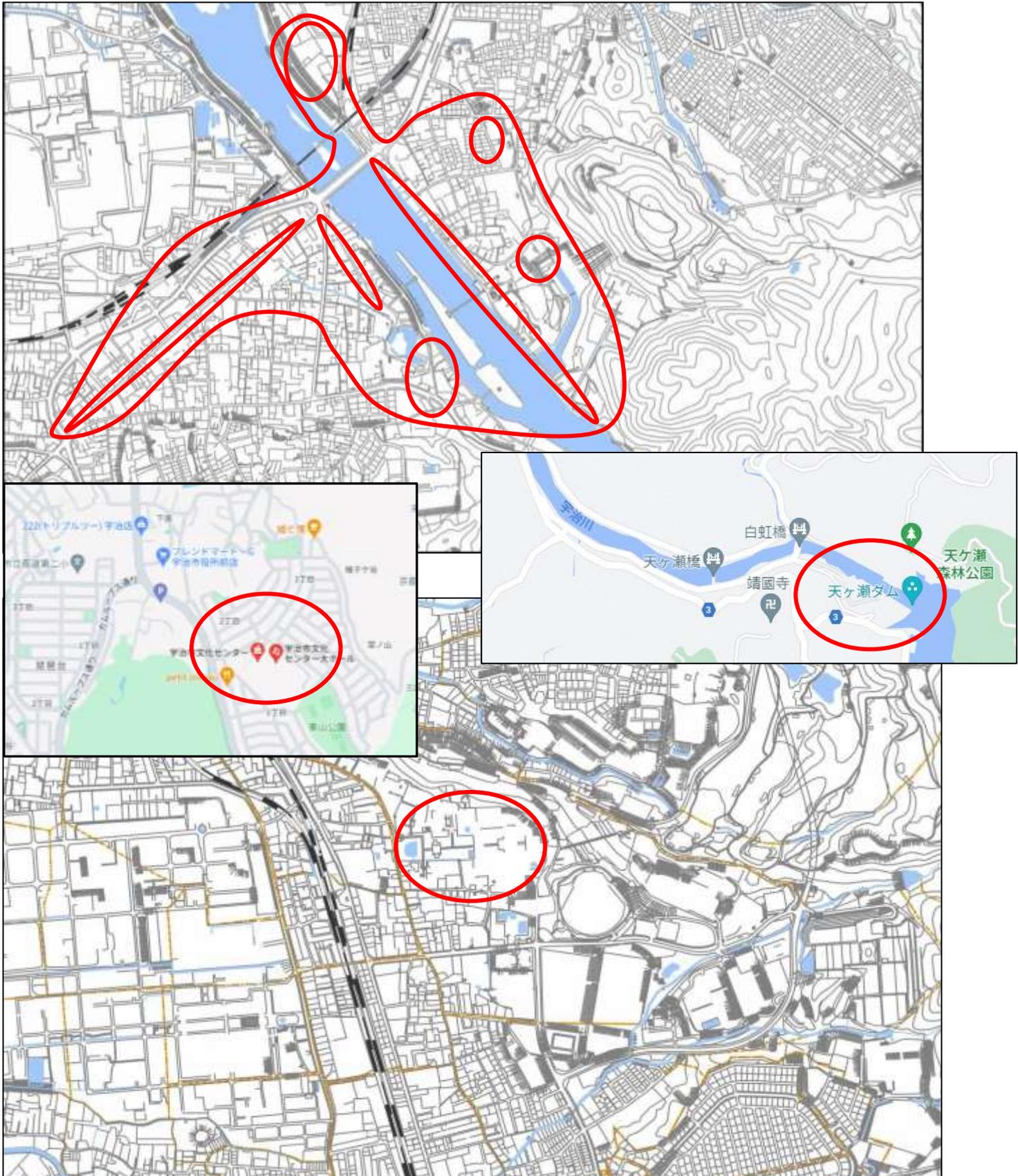
8. その他

- (1) 受託者は、本事業の実施にあたり、計画に変更が生じた場合、又は本仕様書に定めのない事項及び不明な点が生じたときは、その都度速やかに委託者と協議を行い、委託者の了解を得たうえで、誠実に業務を遂行すること。
- (2) 仕様書に示された内容以外に、本事業の目的を達成するための効果的な提案を行うこと。
- (3) 本募集における提案書及びその後の協議における決定事項は本契約に含むものとする。
- (4) 開催準備及び開催にあたり必要となる各種手続き、届出等については、受注者の責任において行うこと。なお、これらに係る費用については、本契約に含むものとする。
- (5) 本業務において作成した広報物及びデータ（WEB サイトにかかるものを含む）の著作権については、実行委員会に帰属する。
- (6) 6に掲げる成果物の所有権については、令和6年度本事業終了後、実行委員会に移転するものとする。
- (7) 下請け等については、可能な限り宇治市内の事業者とすること。

別紙①

会場：宇治橋上流兩岸(府立宇治公園含む)、お茶と宇治のまち歴史公園及び同交流館茶づな、

宇治市源氏物語ミュージアム、宇治橋通り商店街、平等院表参道、宇治源氏タウン、宇治観光塔の島会
宇治市営茶室対鳳庵、宇治市観光センター、関西電力宇治発電所、天ヶ瀬ダム、黄檗山萬福寺、興聖寺、
宇治市文化センター、その他連携イベント実施場所



別紙②「京の七夕 in Uji」照明器具一覧

名称	数量	構造	
クリップライト	54		ヘッド:φ80×D107×アーム長 90mm ビーム球 15w
LED投光器	8		W285×H235×D150mm 50w
RGP投光器	13 (内興聖寺3)		W353×H353×D108mm 105w
フルカラー 投光器	5		W294×H262×D160mm 400w
Yev小型スポット	2		
簡易コントローラー	6 (内興聖寺2)		カラーコントロール用
延長コード	30本		10m×1口
延長コード	60本		10m×3口
クリップライト固定用 ブロック	10個		
DMXコード	50m×2/40m×1/20m×2/10m×5		
宇治十帖行燈	約 350 基		W25*D25*H45 骨組み 木製 覆いシート ナイロン製
宇治十帖配線	44本		長さ:27m:3mP*8
華かぐや ※配線無し・LED	約 200 個		電池式 単3×3個
スズラン灯 (興聖寺琴坂)	128 球 配線16本		長さ:25m:3mP*8
興聖寺琴坂スズラン 灯設置ブロック	128		

※その他配線用 BOX、自動点灯用タイマー等有り

※電球、電池等の消耗品については追加購入が必要な可能性あり

別紙③

関西電力株式会社連携イベント概要

◎関西電力宇治発電所施設見学及びライトアップ

1. 実施内容

宇治発電所における施設見学及びライトアップ

具体的なライトアップの方法等については、提案すること。また、施設入り口から発電所まで安全に通行できる明るさを確保すること。

2. 実施日及び時間

【実施日】京の七夕 in Uji 開催期間内で調整中

【実施時間】施設見学 午後の2～3時間程度

ライトアップ 午後7時30分から午後9時

3. 使用機材

使用機材については、提案内容に合わせて準備すること。

なお、別紙②の機材は無償で貸与可能であり、これらを使用することも可とする。

4. 電源

必要となる電力に合わせて、発電設備を用意すること。

発電設備は、ガス式のものとする。

これらの準備、燃料費についても本契約に含む。

5. 侵入防止柵の設置

図面を参照に、侵入防止柵を設置すること。高さは1,800mm程度とする。

6. 人員の配置

施設入り口及び侵入防止柵前に警備員を配置すること。

敷地内の誘導が可能となるよう誘導員を適度に配置すること。

昼間の施設見学、夜間のライトアップともに人員の配置は必要となる。

7. その他準備物

テント 2 張(テント内にブースを設置するための机、椅子を設置すること。)

8. その他

・これらにかかる費用はすべて本契約に含む。

・その他、規定のない事項について協議により決定する。



令和6年度「京の七夕 in Uji」事業募集参加申込書

令和 年 月 日

「京の七夕 in Uji」実行委員会委員長 あて

申込者 所在地

商号又は名称

代表者氏名

郵便番号

電話番号

FAX番号

「京の七夕 in Uji」実行委員会が行う事業募集実施要領による下記業務にかかる募集について、要領及び関係書類に示された条件等を承知の上、参加を申し込みます。なお、本申込書及び添付書類のすべての記載事項について事実と相違ないことを誓約します。

この誓約に違反があった場合は、下記業務の募集の提案・見積等が無効になることについて、異議はありません。

記

業務名 「京の七夕 in Uji」実行委員会

添付書類 業務実績調書

担当者名 フリガナ

氏名

連絡先

業務実績調書

令和 年 月 日

商号又は名称

業務名	発注者	業務概要	契約期間	契約金額 (千円)

* 類似業務の実績を有すること。

* 業務概要には、どのような内容のイベントであったかも含め、受託した業務の内容が分かるように記載すること。

* 上記案件の業務内容が確認出来る書類（契約書、仕様書等）を添付すること（写し可）。

* Word データをご希望の場合は事務局担当者までお問い合わせください。